

協育



村山市立楯岡中学校

学校だより

令和8年度

6月23日号

文責 校長 加藤

仲間とともに「楯中の誇り」を胸に

「挑み、戦い抜いた勇者たち」が大活躍！

【6月13日（土）・14日（日）「北村山地区中学校総合体育大会」】

第66回地区中学総体が行われ、本校の部活動に加入している生徒たちが、野球、女子バスケットボール、柔道、剣道、卓球、陸上競技、水泳に出場しました。

「1本1本」「1点1点」「1秒1秒」を大事に最後まで戦い抜いた姿は、楯中のめざす生徒像「前向きにチャレンジする姿」そのものでした。

部活動が地域活動に移行していく過渡期の中で、県内の多くの中学校では、希望者が加入する仕組みをとっています。本校でも希望者が加入し、限られた時間の中で活動を積み重ねてきました。目標をもち、仲間と自主的な取り組みを積み重ねてきた姿こそ尊いものであり、一生の財産となるものです。生徒たちの応援集会での決意や大会後の声に触れ、部活動の目的を十分に達成できたと実感しています。ご支援くださった保護者のみなさま、ご指導くださった地域のみなさま、本当にありがとうございました。



ずらりと並んだ優勝旗とカップ



つながる猛攻17得点！



私たちは誰一人負けない！



「前進あるのみ」笑顔のVサイン！



渾身の直球！打ってみろ！



今だ！面あり！本！



短距離界のエース トップ独走！

大会の主な結果を次のページに掲載しています。

**野球、女子バスケ、剣道男子団体・女子団体が優勝！
柔道男子団体は惜しくも準優勝。
卓球男子団体も見事に3位入賞を果たす。**

～地区中学総体に出場した「チーム楯中(団体)」の戦績～

軟式野球：優勝(県大会へ)「決勝戦は猛打爆発の17得点で完勝！」

女子バスケ：優勝(県大会へ)「決勝戦は112対15の大差で圧勝！」

剣道男子団体：優勝(県大会へ)「葉山中との大接戦を制し連覇達成！」

剣道女子団体：優勝(県大会へ)「全ての試合で5対0。あっぱれ敵なし！」

柔道男子団体：準優勝「優勝チームと2対3の惜敗。内容も僅差の準優勝！」

卓球男子団体：第3位「準決勝は優勝チームと大熱戦。価値ある上位入賞！」

※団体の部に出場した6つ全てが上位入賞を果たす大活躍でした。

「大会後の3年生の声」より

野球部は試合中、一人一人が自分の役割を理解できていたことで、勝利をつかむことができたと思います。1・2年生が全力でサポートしてくれたからこそ、3年生は良いプレーができました。感謝の気持ちでいっぱいです。県中総体では、プレーはもちろん、プレー以外でも楯中生として胸を張れるような行動をしたいです。

野球部 荒木 怜人 さん

地区総体を通して、全員が全力でディフェンスをし、1年生から3年生まで全員が得点することができました。これから県中総体に向けて、少しずつ大きくなっている「練習中の声」をさらに意識していき、本番では北村山地区の代表として頑張りたいです。

女子バスケ部 柴田 結花 さん

今回の地区総体では、一人一人が個人ではなく「チームとして勝ちにいくこと」を意識して、優勝することができました。もちろんうれしさはありますが、私たち剣道部の目標は東北大会出場です。あと1か月、さらに上の大会にいけるように日々努力していきます。

剣道部 板垣 光祐さん

3年生最後の地区総体では、今まで支えてくれた方々への感謝の気持ちを胸に、最後まで諦めることなく、一本一本を大切に戦い抜きました。県中総体では、自分らしい真っ直ぐな剣道を貫き、その感謝の思いを力に変えて、全力で勝利を目指します。

剣道部 菅野 百伽さん

剣道、柔道、卓球の個人、陸上、水泳も県大会へ！

～ 個人種目で上位入賞を果たし 県大会出場を決めた勇者たち ～

【剣 道】

男子：柴崎 達さん・工藤 大誠さん

女子：松山 千倅さん

【柔 道（階級別）】

男子：菅井吏亜琉さん・菊地 丈侍さん

女子：森 蒔幸さん・森 星夏さん

【卓 球】

男子：山口 壮太さん・西塚 煌さん

【陸上競技】

男子：笹原 梨玖さん（3年 100m・400mリレー）

石田 大翔さん（2年 100m・400mリレー）

佐藤 渉真さん（400mリレー）

三浦 天翔さん（400mリレー）

齊藤 一平さん（800m）

女子：大泉 心夏さん（800m・2,3年 1500m）

高橋 陽莉さん（1年 1500m）

【水泳競技】

男子：川口 琥さん（100m自由形・200m個人メドレー）

女子：酒井 陽彩さん（200m自由形・400m自由形）

大山 咲希さん（50m自由形）



凛々しく強く！ 剣道部



応援もナンバーワン！ 陸上部

◆この他にもそれぞれの種目で入賞した生徒がたくさんいます。
詳しくは本校ホームページに掲載しておりますので、ご覧下さい。

◆新体操については地区大会を行わず、県大会からの競技となります。
森 和彩さん、佐藤彩乃さん、高橋詩乃さん、佐藤理沙さんが出場します。
大舞台での健闘を期待しています。

【6月10日（水） 生徒集会での「応援タイム」】

生徒会主催の生徒集会の中で、「応援タイム」の場をつくりました。部活動や外部のクラブで頑張っている仲間を楯中生全体で応援しようとするものです。各種大会などに向けて、その決意を堂々と発表する姿は、とても凛々しく、カッコいいものでした。そして、楯中の仲間が外部のクラブ活動で様々な競技に挑戦していることを知ることができました。集会のほどよい緊張感や温かい空気感が、地区中学総体の好結果にもつながったように思います。生徒会の「Active」で前向きな取り組みに大きな拍手です。

部活動以外で紹介（決意発表）した団体（クラブ等）

ソフトボール①・サッカー②・バスケットボール⑤

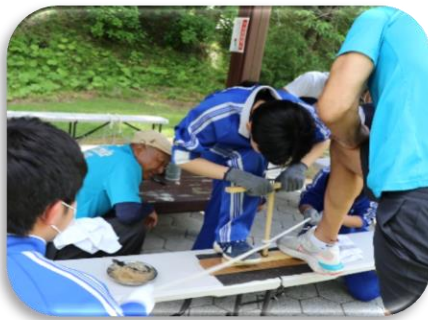
バレーボール②・テニス① ※○内数字は団体数



「地域の自然」から学ぶ豊かな活動

【6月3日（水）・4日（木） 「ふるさと教育の森（森林教室）」】

今回で45回の歴史を重ねる『ふるさと教育の森（森林教室）』が開催されました。例年は、山での植林活動などを実施していましたが、昨今のクマ出没への警戒、命を最優先する観点から、「森林教室」という内容で実施しました。東沢公園、村山産業高校、県環境科学センターに分かれ、自然にどっぷりと浸る活動を行いました。植栽木の周りにウッドチップを敷いて保護する活動、木と木の摩擦で火をおこす活動、木炭をつくる活動、土のはたらきを調べる活動など、学校を離れて本物に触れる、貴重な時間となりました。



命を守るために正しい知識と確かな術を

【6月3日（水）・4日（木）「クマ対策講座」】

市教育委員会、村山総合支庁、地元猟友会の皆様のお力添えで、「森林教室」と併せて実施しました。クマの生態等を知るとともに、命を守る対処法などを教えていただきました。以下のような具体的なアドバイスがありました。

- ①クマに遭遇しないためには「クマに自分の存在を知らせること」
- ②クマに遭遇してしまった場合には「クマに背を向けずに、ゆっくりと静かに後退して、その場から離れること」
- ③もし襲われそうになった場合には、「首などの急所を守る防御姿勢をとること」 など

また、猟友会の方々が実物の箱罠や猟銃（モデルガン）を用いて、実演や体験コーナーを準備してくださるなど、生徒にとって貴重な経験になりました。この学びを活かして、かけがえのない命を守る行動を続けていきます。



【保護者の皆様へ】クマ出没時の登下校方法等について、お知らせ（6月19日付）を配布しております。「命を守る観点・学習の保障の観点」から、ご理解とご協力をお願いいたします。